

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	深層学習を用いた小腸閉塞の CT 診断支援システムの構築と性能評価について の後方視的研究		
1. 研究の目的と方法	この研究は、小腸閉塞（腸が詰まる病気）の診断をより正確で迅速に行うための人工知能（AI）システムを開発し、その精度を確かめることを目的としています。小腸閉塞は緊急治療が必要なことが多く、現在の診断にはCT（コンピュータ断層撮影）が使われていますが、医師によって判断が異なることや、診断に時間がかかることが課題となっています。本研究では、AI 技術を活用することで、診断の精度を向上させ、医師の負担を軽減し、患者の治療がスムーズに進むことを目指します。 具体的には本院で撮影された単純 CT 画像において、小腸閉塞が確認された患者さんのデータを使用します。AI 技術を活用した閉塞部位の特定の訓練、検証、テストを行い、AI モデルの汎用性を高めて、統計学的手法を用いて診断精度を評価します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026 年 4 月 1 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2007 年 5 月 13 日から 2023 年 3 月 20 日までに慈恵医大本院で単純 CT 画像により小腸閉塞と診断された 20 歳以上の方。		
4. 研究に利用する 試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	性別、年齢、CT 画像検査	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 放射線医学講座
		氏名	大内 厚太郎
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	佐久間 亨	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025 年 6 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 放射線医学講座 研究責任者：助教 大内 厚太郎（おおうち こうたろう） 電話番号：03-3433-1111（内線 3361） 対応時間：平日 09：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。